



おむすび

OMSBニュース

(財)沖縄マリンレジャーセイフティービューロー

第102号

平成24年6月7日

平成24年ハブクラゲ発生注意報発令！

本県の海には、猛毒を持つハブクラゲが生息し、一年のうち6月はじめ頃から人体に影響を及ぼす大きさに急激に成長します。この時期は、海水浴、マリンレジャー等で海への出入りが多く、刺症被害も多く発生しています。

平成23年は、ハブクラゲ等海洋危険生物による刺咬症被害216件の内、100件(約46%)がハブクラゲによるものです。そのうち80件(約80%)が、ハブクラゲ侵入防止ネットの外(またはネット未設置)で発生しています。

ハブクラゲ刺症を未然に防ぐには

- ① 海水浴をする場合は、ハブクラゲ防止ネットの内側で泳ぎましょう。
- ② 遊泳中にはできるだけ肌の露出を避けましょう。
- ③ 海に出かけると時は、酔(食酔)を持参しましょう。

ハブクラゲに刺された場合は、次のように落ち着いて対処しましょう。

- ① まず海から上がり、激しい動きをしないで、近くの人に助けを求めましょう。
- ② 刺された部分はこすらずに、酔(食酔)をたっぷりかけて触手を取り除いた後は、氷や冷水で冷やしましょう。
- ③ 応急処置をして、医療機関で治療を受けるようにしましょう。

※ビーチ管理者は、ハブクラゲ防止ネット内での刺症事故が発生しないように、ネット管理は、徹底しましょう。

ご意見、ご希望がありましたらどしどしお寄せ下さい。: TEL/FAX 098(869)-1173

HP <http://www.omsb.jp> Email support@omsb.jp